

神奈川県演劇連盟機関誌
ドラマ神奈川
 第22号

2000年5月31日発行 【神奈川県演劇連盟】

●横浜市中区福富町西通り 52 ☎ 045-261-4866

2000年度

県演連総会開かれる

(4月16日 ヘルク横須賀 6階ホール)

成功させよう40周年記念公演

— 6月 作品完成予定 —



これからは俺達にまかせろよ



ようこそ横須賀へ
 受付:横須賀のみなさん



私達これからよ



にゆうくりあ は永遠です



最近 酒も飲めなくなったよ
 私もですよ



これからは女性よ
 蒼い群れ、横浜小劇場のみなさん

議案説明中



今日はみんな良く聞いてくれるな



ちょっと説明が長いんじゃないかな

—「西遊記」記念公演成功のために 生き生きした稽古場に—

2000年度総会は、2000年4月16日(日) 14:00より、ヴェルク横須賀において、加盟劇団中11劇団総数40余名により行われた。議案書に従い、'99年度活動報告等、2000年度活動方針等についての討議がなされ、それぞれ拍手により承認された。

総会のはじめにあたり理事長より40周年記念事業(記念合同公演、記念誌発行、記念レセプションの開催)に連盟員の総力を結集していくとともに、次の目標として「県立劇場の建設」を訴えたいと挨拶があった。県民が日常的に演劇を楽しむことが出来る仕組みを建設に当たり要望していきたいとのこと。

続いて合同公演「西遊記」の取り組みの経過について、京浜協同劇団の山元忠利制作担当委員から報告があった。6月いっぱい創作ワークショップは完了するが、それとともに台本を完成させたいとのことであった。内容は、公演会場、稽古場、全体の日程、助成、創作ワークショップ、当面の体制、現在までに確定したスタッフ、公演予算案、稽古日程等についてである。公演の成功のためには7月の稽古開始より、演出の加藤直氏のいうように他者との出会いを大切に、違った価値観の人と仕事をする事で沢山のことを吸収し、自分に必要なものをもって帰れば良い、とにかく活気に満ちた稽古場にしたいと報告された。

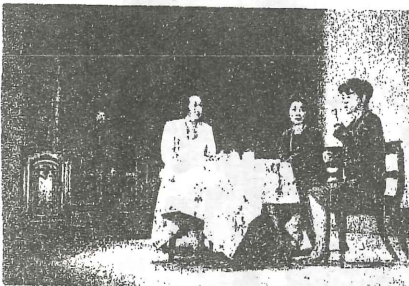
40周年記念誌編集委員会高津委員長よりは、いくつかの経過報告とともに印刷費の財源として「ドラマ神奈川」の経費を削減し、その一部に充てるとのことであった。経費削減のため「ドラマ神奈川」については今号より装いを新たに登場したが、6面に関連記事を書いたため、必ず読んでいただきたい。

以上、主な内容を編集部なりに報告したが、詳しくはもう一度議案書を手にとって読んでいただきたい。新役員も選出され、総会も無事終了したが、私たちの組織は会社組織ではないので、ねばならぬということではなく、そうしたいという連盟員の一人一人の気持ちが大切であると、編集部は訴えたい。

劇団蒼い群

木曜日の 女たち

ローレ・ペロン作
福本幸男・演出



11月27日(土)・28日(日)
横須賀市青少年会館ホール

戯曲の冒頭に「三人の女性は、ある時は八歳、またある時は五十才といった案配である。登場人物のそのときどきの年令を示すために、衣裳やメーキャップを変えたり照明や音楽で変化をあたえるといった技巧はできるだけ避けること。人生のさまざまな時期にふさわしい所作や身振り、態度、言葉のリズム、感情の表出といったものだけにたよることが望ましい。むずかしい演技が要求されるわけ

であるが、それがこの芝居の要諦である」と書かれたこの難作品に挑んだ小川、高部、泉の三女優は、多少の破綻をみせはしたものの、ごく日常の会話の連続をとにかく終幕まで持たせ、老いの孤独と悲しみににじませた力に敬意を表します。ジャン役の村田さんと共に、永年のキャリアがなせる技だと思いました。

全体の間口を狭め、ホリゾンも無しにするか、或いは窓の大きさ程度に黒で狭めれば、もっと緻密なアンサンブルが生まれたのではないかと感じました。

(横濱演劇研究所 飯田克衛)

劇団河童座

わしゃ 喰っちゃらん!

横田和弘・作/演出



12月11日(土)・12日(日)
相鉄本多劇場

六人家族の中でおじいちゃんがアルツハイマー型痴呆症にかかってしまった。脳が空洞化する状態が徐々に進行し、それをとめる事ができない病気である。家族や近所の人達、ホームヘルパー、医者達の協力なくしては自宅介護がむづかしい症状をもっている。約十の場面構成の中でスライドを使いながら場面をもちあげ、次へ展開して行く軽妙さに演出の工夫があつて良かった。遊び感覚じゃでき

ない介護を家族の中ではお嫁さん一人が負わされている現状には身につまされるものがある。幼児にもどってしまったおじいちゃんが求めている「人のやさしさ」が全ての人に求められている、という作者と演出の意図がクライマックスと重なって表現されていて良くわかった。しかし現実感というか重量感というかそれがいまひとつ感じられなかった点が食いたりなさを残している。おじいちゃんが本当に「家族のカスガイ」ちなるように願う一人としては。

(劇団蒼い群 村田 次郎)

劇団蒼生樹

遠山藤之丞一座

巻の参

中村俊夫・台本

濱田重行・演出

12月17日(金)・18日(土)・19日(日)
横浜市教育文化ホール



公演標題がなんと長いことと、さすが大興行とよぶだけあって、まことに大きな舞台であり、大勢の出演者ひとり一人がなんとも楽しげに躍動していました。とりわけ、トップシーンには目を見張りました。オープニングの演出効果が卓抜で、舞台美術プランと装置製作の完璧さがさらにその効果を高めました。一瞬でしたが、どこかのテレビで見たことがあって、"お江戸でござる・・・?" とかなん

かを連想しました。・・・失礼!

演出者をはじめ、スタッフ陣・制作グループ・協力者の多くの人々を結集する力に敬意を表します。離合集散の末、劇団を解体した私の目には大変眩しかったのです。ベテランの男優・女優陣と若い俳優さんのハーモニーが心地よかったです。ただ、ひとつだけ苦言を言えば、「オブチ」とか「ジジコウ」とかいう台詞には、芝居の楽しさを奪われ、見る側の心のリズムが乱された感がありました。私だけなら良いのですが。

(プロジェクト夢樹 吉本敏克)

横浜小劇場

楽屋

清水邦夫・作

飯田克衛・演出

12月18日(土)・19日(日)
関内ホール小ホール



横浜小劇場の「楽屋」を観ました。ある楽屋を舞台に4人の女優(死んでなお思いを残し、毎夜訪れてくる女優霊も含めて)が、意地とプライドと見果てぬ夢を交錯させていく。連盟でも何度か上演されているこの作品を、小劇場がどのように観せてくれるのかとても関心がありました。交流のある劇団の芝居を観る場合、役者の過去の役柄や素の印象といった雑念が入ることもありがちですが、

今回は最後までそれを感じることがありませんでした。丁寧なつくり上げと集中力が役の存在感を維持し、緊張感有る舞台であったと思います。一つ思ったことは、美術の意図も承知した上で、個人的にはもっと凝縮された空間であっても面白かったのではないだろうか。

必死で追い、悩み、すりげりつ女達の姿は時に哀しく滑稽でもあります。が、求めるそれは人の中の主流であり、心身を張って臨む姿は強く輝いていると思います。流され続ける我が身を振り返る貴重な時間となりました。

(劇団葡萄座 太田由美)

かわさき
演劇まつり

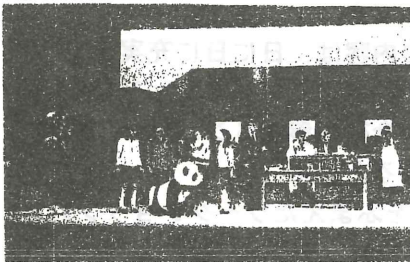
京浜協同劇団
とびだす

エンピツ

若林一郎・台本

内山 勉・演出

2000年 3月18日(土)・19日(日)
川崎市幸市民館



今回の舞台は銀河エンピツ株式会社の「特別子供研究員」サクラちゃんが発明した、書いたものが何でも紙から本物になって飛び出してくる不思議なエンピツを巡る楽しいミュージカル。

観客は「大人と子どもが、ともに楽しめる舞台」と言うたい文句の通り、装置や楽しい特殊効果、ベテランの方々の演技、子供達の生き生きとした演技、歌に踊り、どれをとっても十分に楽しめるも

のだっただろう。舞台が終わった後の客だしては出演者に握手を求める子供が多く、何だかとても感動的で羨ましくもありました。

しかし、いくら子供向けとはいえもう少し大人向けの芝居でも十分子供は理解するだろうし、本当の意味で大人と子供が共に楽しめる芝居になるのではと思う。

これからも「かわさき演劇まつり」は上質な舞台を提供することで、初めて舞台を見た子供達がこれからの演劇ファンになっていってくれる様な舞台作りを期待したい。

(劇団麦の会 織田裕之)

3月25日(土)・26日(日)

テアトルフオンテ

劇団横濱

にゅうくりあ

実験劇場



にゅうくりあ実験劇場2000

三人の外部演出によって三本を一挙に連続上演した実験劇場。

「にんじん」: 話の押さえどころが未消化。役者は苦悩を演じ、もう一歩、踏みだしが足りない。朗読劇風と銘打った意図も判らない。親子の凍てついた関係を溶かしていく内面を観たかった。舞台美術は感心しない。

「ドリーミードラッグ」: 実験劇場だから、色々やって良いのだが。話も実験劇の目的もよく分からないまま幕。

「12人の」: G/9プロジェクトとジョイントの舞台。死刑刑11、反対1の陪審員が最後は全員無罪の評決をするまでのドラマ。原作の良さもあるが、テンポよく飽かさず、紗幕も効果的にシンプル

にまとめられている。しかし、評価は二分する。これで良しと納得する観客。もう一つは「12人の怒れる男たち」の話を知っている観客。後者には消化不良を起こせる舞台。陪審員12人が背負う人生が最後まで見えてこない。評決を巡って心を揺さぶる重要な鍵。ストーリーの面白さのみを追いかけている。だから肝心な容疑者の人間像が浮かび上がらない。「関係ないけど、ま、死刑かな」程度のゲーム感覚はパロディとして処理したのかもしれないが。女性を多く起用した実験は意味あるが、うるささが気になる舞台。1本だけでも充分楽しませる大作だから、といわねいに仕上げた舞台が観たかった。(川崎演劇団 國のぼる・小川雅功)

他集団のいろいろな方々と交流出来るのが実は楽しい。そしてグループ分けしたワークショップも楽しいが、各々忙しいので打ち合わせやケイコ時間がほとんどなく、どうしてもぶっつけ本番になるので限界を感じる。又、ワークショップ参加者以外に各集団もいろいろな個性を持った役者がいるはず。その辺をどうするか。自分の集団も含めて、もっともっとワークショップに参加してくれる事を願っています。

劇団	川崎演劇塾
名前	小川 雅功

花粉のつらさに春の喜びも消え
いりそうは私でもワークショップは
回を重ねる度展望開から嬉しい
女性上位の集団に作り出すので
今後の希望としては、"色は白えど"



も、さてさて
どうなる事
か？

劇団	京浜協同劇団
名前	宮原 喜美子

五遊記 Work Shop

「エキジキズム」とは何ぞや？という第1回ワークショップでの提起から、私自身、日常生活の中で「常識」として認識している私の考えの1つに疑問を持つようには、たと思わず。加藤直之のおっしゃる通り、この五遊記を成功させる為にも、他の人の意見や提起に対して、「どうして？」とくさばって意見ぶつかりあわせていくことを急いで。皆の心が通った一つの舞台をつくることはできませんよ。おれは皆人々、たか違う人生を歩んでいく人間なんですもの。これからもっとワークショップを勉強させて頂きます。皆様どうも宜しくお願いします。



劇団	横浜にやうくりあ
名前	小川 あゆ

超重要ワークショップ開催!!

「公演が終わり次第全面参加をしたいがワークショップに参加する時間がない！」各公演をひかえたメンバーからこんな声が上がっているようです。ワークショップの内容は、日に日に充実感を増しています。加藤さんもキャスティングを考えて行きたいが今後の参加メンバーが不明瞭。この状態を解消するために、『キャスティングをふまえたワークショップ』が開催されます。

- ①6月12日(月)相鉄本多劇場
- ②6月26日(月)場所は未定

詳しい内容は各劇団宛にご連絡が行きます。まずはお知らせまで。



西遊記ワークショップ



まだ寒いころから、早いもので風はもう初夏の薫り。
 この季節の移り変わりの中で、5回のワークショップが
 開催されました。場所はいずれも県民活動サポートセンター。
 毎回30人前後は参加し、活気に溢れてます。各回の報告は、
 毎回出されている「稽古場日誌」でご確認ください!!
 着々と、私たちの西遊記が、創作されていますよ!!
 さて今回は 参加メンバーの中から無作為にアンケートを
 いただきました。(御協力心から感謝いたします!)

西遊記ワークショップに参加してよかった事

- ・決して読本事のないような「西遊記」を詠破した。
- ・知らない字や言葉が沢山出てくるので辞書とひく機会が増えた。
- ・学生に戻ったような緊張感と新鮮な気分を味わえる。
- ・お刺交流する機会がなかった他劇団の方達と親しくお話しできる。
- ・2週間に一冊の予定。それ程、追っかけられる気分ではない。

まだ参加した事のない皆さんも、是非、出席してみたい!!

劇団	横浜小劇場
名前	上原 操

西遊記ワークショップかんそよ!!

- ◎一言で言えば「予定調和の崩壊」...
- これだけの人がいると何かあっても不思議じゃないし、これから絶体「何か」かあると思う。それが何かはわからないけど、きくと面白い事かあると思う。だから皆さん!! いい緊張感を持ってカムはいていきましょう。

劇団	麦の会
名前	宮川(モモ) 聡

Schedule

〈稽古初め〉7月25日(火)サポートセンター
 〈7月8月9月〉火・木・土/火・木・日の隔週。
 〈9月後半以降〉火・木・土・日
 加藤直さんのスケジュール調整のため、
 まだ流動的になりそうです。
 〈稽古場〉県民サポートセンター。舞台作成後
 10月後半以降、京浜協同劇団の稽古場に
 セットを組んでの稽古。



公演スケジュール 6月～9月

神奈川県演劇連盟	
加盟劇団アドレス帳	
212-0052	京浜協同劇団 川崎市幸区古市場2-109 Tel.044-511-4951
214-0005	劇団川崎演劇塾 川崎市多摩区寺尾台2-8-1 -12-504小川方 Tel.044-951-9819
220-0006	劇団葡萄座 横浜市西区宮ヶ谷2-2-302 山本方 Tel.045-311-8208
235-0016	劇団麦の会 横浜市磯子区磯子2-22-9 山元方 Tel.045-753-4025
220-0073	劇団かに座 横浜市西区岡野町1-3-14 Tel.045-311-4616
231-0042	横浜小劇場 横浜市中区福富町西通り52 横浜演劇研究所内 Tel.045-261-4866
220-0046	劇団蒼生樹 横浜市西区西戸部町2-192 -14濱田方 Tel.045-242-3584
220-0051	劇団横浜にゆうくりあ 横浜市西区中央1-30-17 泉谷方 Tel.045-321-1920
232-0006	劇団G/9Project 横浜市南区南太田4-38-27 -106佐藤方 Tel.045-716-5297
237-0035	劇団河童座 横須賀市田浦町4-32横田方 Tel.0468-61-2666
239-0846	劇団蒼い群 横須賀市グリーンハイ75-2-107 村田方 Tel.0468-49-5785
239-0808	プロジェクト夢樹 横須賀市大津町4-43吉本方 Tel.0468-36-7494
250-0012	劇団こゆるぎ座 小田原市本町2-2-20 梅月食堂内 Tel.0465-22-2988
104-0051	劇団ラ・テラ 東京都中央区佃2-11-6-404 山之内方 Tel.03-3534-7514

劇団川崎演劇塾

「たとえば星のかけら」～もうひとつの銀河鉄道～
作/神崎あゆみ
6/9(金)～6/11(日) 相鉄本多劇場

劇団かに座

「ホテル501」作/越川大介
6/17(土)～6/18(日) 横浜市教育文化ホール

劇団麦の会

「竜馬暗殺」作/坂本竜也
6/17(土)～6/18(日) 関内ホール(小)

京浜協同劇団

「さよならパーティ」作/木庭久美子
7/1(土)～10日(月)(3日、6日を除く)
スペース京浜(京浜協同劇団稽古場)

劇団蒼生樹

「海の沸点」作/坂手洋二
7/14(金)～7/16(日) 横浜市教育文化ホール

横浜小劇場

「しんしゃく源氏物語」作/榊原政常
7/22(土)～7/23(日) 関内ホール(小)

劇団河童座

「バック」夏の夜の夢より 原作/W.シェイクスピア
8/4日(金)～8/6(日) 相鉄本多劇場

おことわり

県連40年史発刊費用捻出のため、「ドラマ神奈川」の印刷を自分たちで行うことになりました。そのため、お見苦しい点も出てくるかと思いますが、暖かい気持ちで見てやってください。また、ワープロ打ちから始めますので、原稿の文字数の厳守と、そのまま版下にする原稿の場合、サイズ・筆記用具などを指定させていただいていますが、その厳守について、今後ともご協力をお願いいたします。劇評欄の写真も、横位置でコントラストのはっきりしたもの、トリミングの必要のないものをお貸しいただきますようお願いいたします。〔編集部〕

かよ自
心う主
配か印
で?刷
す?の
。真紙
綺い
麗か
にが
丸で
るし

いいだわお
なこしがめ
あと、演で
。ガ頑劇と
沢張塾う
山らもご
でなべざ
(きびい
(笑)や!ま
(ご)なブす
(み)嬉ら!!
(し)なム!

婚ご試は初
しろ行`の
まで錯ど手
し私誤ん作
た`のなり
。や編デ版
っ集キド
(み)でしマ
(ゆ?)すよ神
(き)う奈
結と?川

すどものく今
。うら心り号
ぞう強あよ
よこい)り
るとお飯庄
しに二田司
くな人ささ
おりにん
(願)ま参
(村)いし加小
(田)したし劇ゆ
(ま)ま。て場う

い役しこス
。にゴの口
今立!ま!
後てルマス
にな。ぶタ
期く編っ1
待て集ち々
(ご)のぎ1
(め)皆りの僕
(庄)んさんスは
。さ、口

編集後記